

リップル測定テストリード100-74

SK-2500自動車／二輪車用オシロスコープにて本製品を使用することで、電圧の直流成分をカットし、リップル電圧の波形観測が可能となります。

■包装内容：100-74リップル測定テストリード（赤色のみ）1本

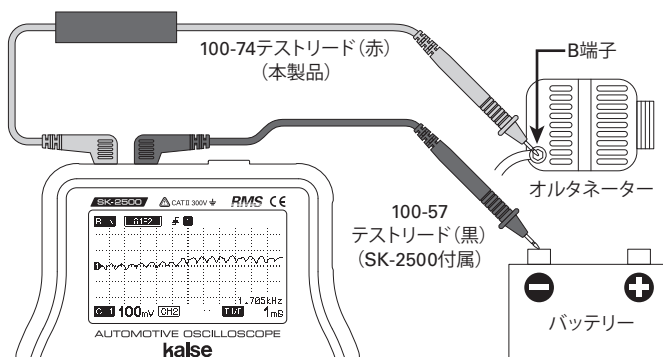
事前準備

SK-2500自動車／二輪車用オシロスコープのソフトウェアバージョンを確認してください。Ver1.04以前の場合はカイセウェブサイト（下記URL）より最新のソフトウェアにバージョンアップしてください。

http://www.kaise.com/j_car_sk2500_verup.html

使用方法

- ①SK-2500のCH1プラス入力端子（+）に本製品の入力プラグを、マイナス入力端子（COM）にSK-2500付属の100-57テストリード（黒）の入力プラグを差し込みます。
- ②SK-2500の電源をONにして、自動車整備リスト機能から「オルタネーターリップル波形」を選択します。（電圧軸・時間軸の設定を手動で行う場合：電圧軸100mV、時間軸1ms）
- ③エンジンを始動して、ヘッドライトON、エアコンMAXにします。（負荷をかけることで波形が見やすくなります）
- ④下図のように本製品のテストリード（赤）をオルタネーターのB端子に、100-57テストリード（黒）をバッテリーのマイナス端子またはボディーアースに接触させ、波形を観測します。（オルタネーターに手が届かない場合は、本製品のテストリード（赤）をバッテリーのプラス端子に接触させてください）



■リップル波形の例

正常なリップル波形	
ダイオード3個のうち1個が断線（オープン）	
ダイオード3個のうち1個が短絡（ショート）	
ステータコイル3相のうち1相が断線（オープン）	
ステータコイル3相のうち1相が短絡（ショート）	

お問い合わせ：カイセ株式会社 製造サービス課
TEL(0268)35-1602 / FAX(0268)35-5515 / Email : service@kaise.com

カイセ株式会社

〒386-0156 長野県上田市林之郷422 TEL(0268)35-1600 / FAX(0268)35-1603
70-1101-0074-1 1512